

### 組立説明

#### 組み立て上のご注意

- 「ボルトの締め忘れ」「ボルトのゆるみ」は、非常に危険ですので、ご注意ください。(定期的に点検して下さい。)
- 支柱の垂直と棚の水平を必ず出して下さい。
- 本商品はスチール製ですので、組み立ての際手をすべらせてケガをする恐れがあります。必ず手袋等を着用して作業を行って下さい。
- 組み立ては、必ず2人以上で行って下さい。

#### 安全に関するご注意

- **設置場所**
- 床面が水平で丈夫な場所に設置して下さい。
- 設置後の棚の周囲に、電気等(ショートする恐れのあるもの)を配置しないで下さい。
- 湿気の多い場所で長い間ご使用になりますと、スチール製ですのでサビが発生することがありますので使用しないで下さい。

#### ■ 設置方法

- 棚は「壁面に接する」ように設置されることをおすすめします。

#### ■ 使用方法

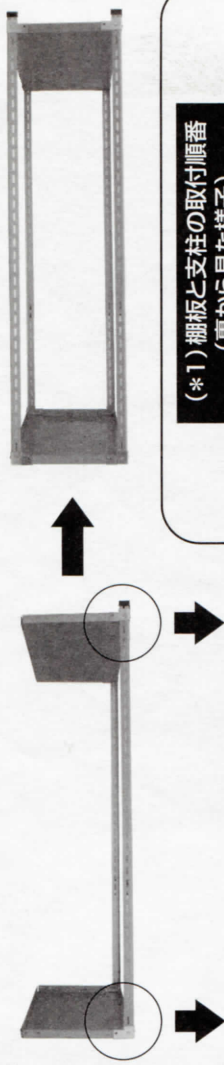
- 棚から荷物がはみ出さないようにして下さい。
- 不安定な荷物を載せないで下さい。(転落の危険)
- 棚以外の目的で使用しないで下さい。
- 棚に乗る、棚に登る、棚を踏み台にする等の行為は行わないで下さい。(集中荷重により、棚板が曲がり事故の原因となります。)

#### 危険

- 水槽などの水の入ったものは、絶対に載せないで下さい。  
(水による腐食または、水の重さが原因で集中荷重になり、棚板が変形し、水槽または容器などの落下による破損、ケガなどが発生する危険があります。)
- 棚板の耐荷重を守り、のせすぎ無い様に注意して下さい。
- 本商品はスチール製ですので、端面・抜き穴等に指を入れられないで下さい。(ケガの恐れがあります。)

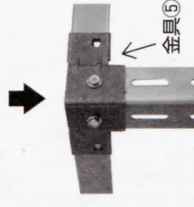
### 1

(※1参照) 金具⑤のツメの内側に支柱を通し、内側に棚板・金具④の順に取付け、六角ボルト・ナットで仮止めして下さい。(7分程度の締付)これを最上段・最下段に取付けます。同様に残りの支柱3本を取付け、脚キャップ4個を取付けて下さい。



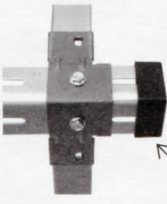
#### 【最上段拡大】

支柱が飛び出さない様、棚板と合わせて下さい。



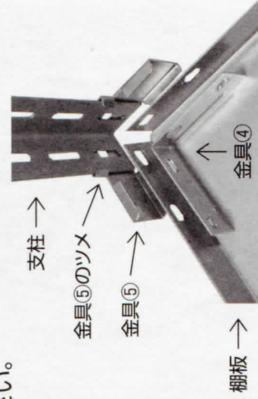
#### 【最下段拡大】

脚キャップ  
下から2番目の穴に、棚板を取付けて下さい。



#### (※1) 棚板と支柱の取付順番 (裏から見た様子)

外側から、金具⑤→支柱→棚板→金具④の順に取付けて下さい。



### 2

ラックを起こし水平・垂直を取りながら、ボルトを本締めして下さい。

### 3

最後に棚板フックを差し込み、棚板を取付ければ完成です。棚板フックの上下にご注意下さい。

